

[Press Release]

世界初！AIが"歌声"や"一発ギャグ"を判定？ デジタルスタンプラリー「プラチナラリー」にAI音声判定機能を搭載

～累計240万人の実績が拓く、観光DXの未来～

ボールドライト株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:宮本章弘)は、累計240万人が体験したデジタルスタンプラリーの新基準「プラチナラリー」に、世界初[※]のAI音声判定機能を2025年6月25日より実装。参加者の“歌唱力”や“一発ギャグ”など、正解が一つに定まらないお題も生成AIがその場で評価・採点。リアルとデジタルが融合した新たな観光体験で、地域や施設の回遊時のエンタメ性を一気に高めます。さらに、導入企業には毎月500クレジット分のAI判定を無償提供し、生成AI活用を全面バックアップします。

※ 世界初の根拠は2025年6月 当社調べによるものです。



世界初[※] AI音声判定スタンプラリー誕生！
音声データの準備不要、LLMで自在制御。



※ 2025年6月 当社調べ

生成AIによる「音声判定」でスタンプ取得を実現

デジタルスタンプラリーシステム「プラチナラリー」は、今回世界初^(※1)となる生成AIによる音声判定機能を開発、搭載しました。

本機能では従来不可能だった、決まった正解がない出題に対し、複数の回答パターンや自由な表現を認識し、その内容評価によるスタンプ付与を実現しています。たとえば、訪れた場所にまつわる「歌」、「俳句」「モノマネ」、「一発ギャグ」などを出題するスタンプラリーが開催可能になりました。

【AI音声判定機能の開発背景】

1. 生成AIの急速な普及と、エンターテインメント性向上への期待

従来のQRコード読取りやGPS取得によるスタンプ獲得は、特定の場所へ行くことが目的となるため、単調な「作業」になりがちでした。生成AIの普及に伴い、デジタルスタンプラリーのあり方も、そのイベントや場所ならではの体験をより深める、エンターテインメント性が高いものへの変化を求められています。

2. 入力インターフェースの変化予測

従来のスタンプラリーはQRコード読取りやGPS取得以外に、テキストによるクイズの回答入力がありましたが、今後あらゆる入力はテキストからより人にとって自然な「音声」へと移行していくと考えられます。

3. その場所・その人だけの体験の強化のため、「正解のない出題」を実現

従来の音声認識では「事前指定した音声と回答が一致するかどうかの判断」しかできませんでした。しかし、今後は、その場所・その人だけの体験提供を実現していくことが、スタンプラリー参加者の体験価値や満足度の向上に必要不可欠となります。

| 音声判定によるスタンプ取得・利用イメージ



地域周遊スタンプラリー
山に向かってヤッホーと叫ぶ



歴史スタンプラリー
建造物を見て575の俳句で感想を言う



テーマパークスタンプラリー
入園後にテーマソングを歌う



動物園スタンプラリー
ライオン展示の前で「ガオー」と鳴き真似



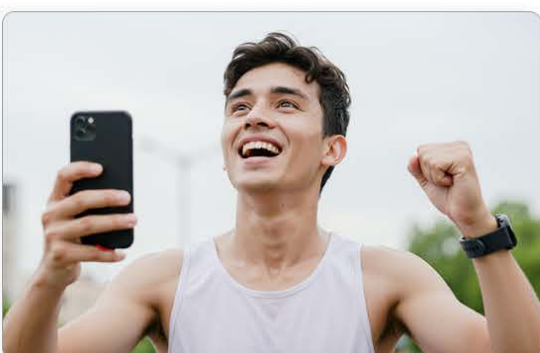
聖地巡礼スタンプラリー
名シーンを俳優と同じ熱量でモノマネをする



アニメ関連スタンプラリー
キャラクターの好きなセリフを同じ声色で言う



イベント会場スタンプラリー
指定キーワードを入れたダジャレを言う



スポーツイベントスタンプラリー
ゴール地点で今日の自分を褒める言葉を言う

| 生成AI音声判定機能の3つの特長



見本音声との比較

事前にアップロードした見本音声と参加者の音声を比較し、スタンプを付与します。メロディや方言のイントネーションなど文化的要素や地域性を取り入れたスタンプラリーの実現が可能です。



細かいプロンプト指定

コマンドプロンプトを自由に設定可能。認識する音声の内容を細かく指定できます。現在の日付・時刻を話すなどの可変メッセージにも対応。スタンプラリーのゲーム性を向上させます。



録音時間の最適化

録音時間は5秒まで。参加者の負担やハードルを最小限に抑えながら、十分な音声データを取得できる最適なバランスを実現しています。

>> プラチナラリー「音声認識(生成AI方式)」デモ

<https://stamprally.digital/#demo>

※お手元にスマートフォンをご用意ください。スタンプスポット「白金祭り会場」で機能をお試しいただけます。

| 生成AI機能のクレジット無償枠を提供開始

生成AI機能の活用促進のため、プラチナラリーとプラチナマップ(※)の生成AI機能を毎月500クレジットまで無償で提供を開始しました。

<生成AI機能の一覧>

- スポット説明テキスト生成
- スタンプ取得方式 生成AI写真判定(画像認識)
- スタンプ取得方式 生成AI音声判定(音声認識)
- ダッシュボード 生成AIデータ分析

生成AI機能の組み合わせは、イベント内容や予算などに応じて自由に設定が可能。500クレジットを超過した場合も、従量課金制で継続利用できます。

※ボードライトが提供するデジタルマップ・プラットフォームです。

デジタルスタンプラリー2.0を推進

ボードライトは、従来のQRコードやGPS方式を「デジタルスタンプラリー1.0」と定義し、生成AIによって参加体験そのものを進化させる「デジタルスタンプラリー2.0」時代への進化を提唱します。

その中核を担うのが、当社独自の生成システム「プラチナAI®(※2)」です。プラチナAIは、主催者にはデータに基づいた柔軟なイベント設計を、参加者には創造性を引き出すインタラクティブな体験を提供し、デジタルスタンプラリーの体験価値を向上させます。生成AI統合により、「デジタルスタンプラリー2.0」が今後のデジタルスタンプラリーの新たなスタンダードになると確信しています。

項目	デジタルスタンプラリー1.0	デジタルスタンプラリー2.0
スタンプ取得方法	QRコード読み取り GPS位置情報	写真判定、音声認識、レシート判定 QRコード、GPS（複合的）
判定基準	場所の訪問証明	場所での体験や行動の証明
生成AI活用	限定的または無し	生成AIによる高度な判定・分析
管理システム	専用システムや個別開発が必要	コマンドプロンプトで簡易管理
多言語対応	単純翻訳または手動対応	生成AIによる高精度翻訳
データ分析	基本的な統計情報のみ	生成AIによる高度な行動分析と提案



1.0の限界

ユーザー体験の画一性：単調なQRコード読み取り体験

滞在時間の短さ：スタンプ取得後すぐに移動する傾向

体験の浅さ：場所の魅力を深く体験する仕掛け不足

運営コスト：写真や体験確認に人的リソース必要

データ活用の限界：単純な訪問データのみ



2.0が解決する課題

体験型スタンプ取得：特定のポーズや行動、音声による深い体験

滞在時間の延長：体験を通じて場所の魅力を深く知る機会創出

多様な体験設計：各スポットの特性に合わせた独自の体験設計

運営効率化：生成AIによる自動判定で人的リソース削減

高度なデータ活用：行動や体験の質に関するデータ収集・分析

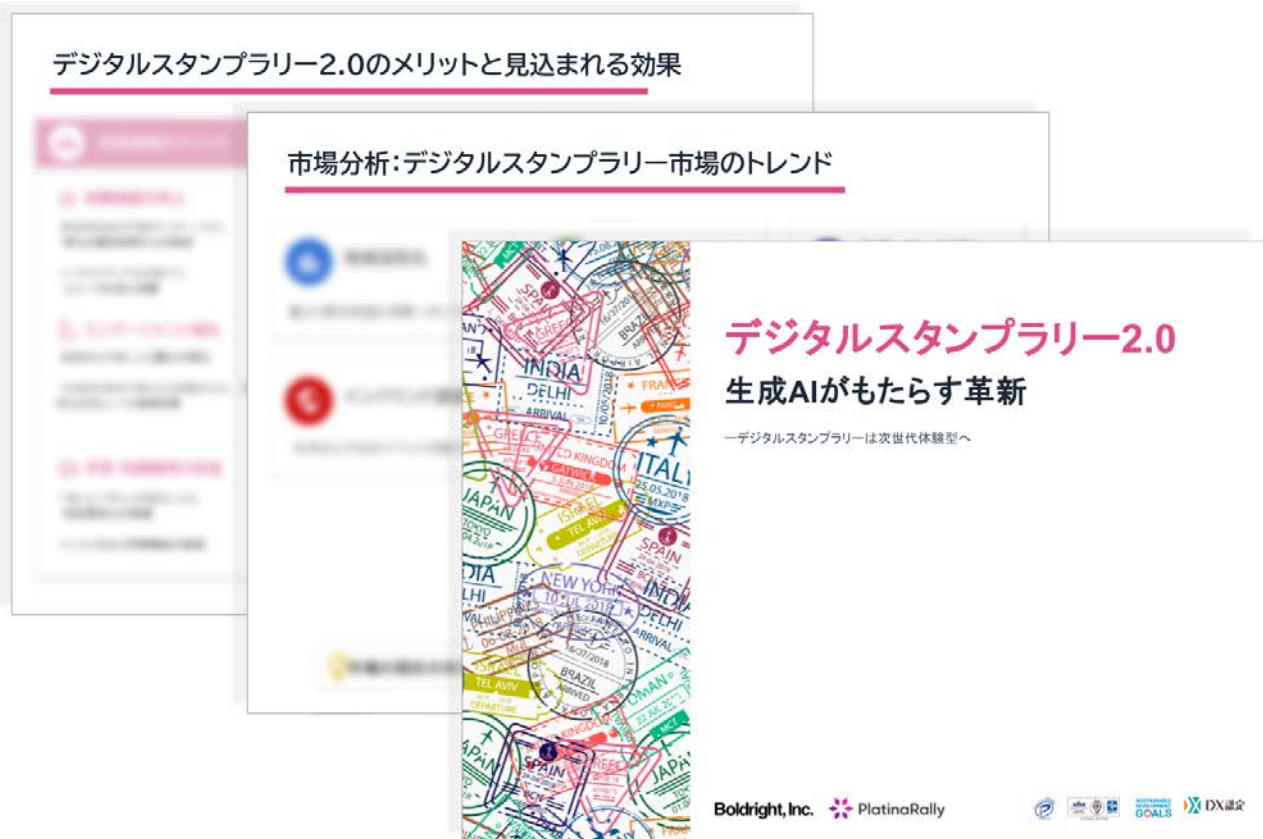
今回提供を開始した「AI音声判定機能」は、「AI写真判定機能」に続く、「デジタルスタンプラリー2.0」時代を牽引する生成AI機能の第2弾です。ボードライトは、これからも「プラチナAI®」を進化させ続け、「デジタルスタンプラリー2.0」を普及させることで、スタンプラリーのレベルを新たな次元へと引き上げます。

そして、自治体・商業施設をはじめとする各業界のDX推進と、エンターテインメント性の向上に貢献していくことをお約束します。

【DL無料】「デジタルスタンプラリー2.0」のホワイトペーパーを公開

今回のAI音声判定機能リリースを記念し、デジタルスタンプラリー市場の変化と、デジタルスタンプラリー2.0によって実現した体験価値の変化等について詳述した、ホワイトペーパーを公開しました。誘客・回遊・消費促進・オーバーツーリズム対策等、様々な課題に対する新たな視点と具体的な施策を網羅的に紹介しています。

ぜひダウンロードいただき、皆様のスタンプラリー施策へお役立てください。



▼【無料】資料をダウンロードする

https://share.hsforms.com/1QOAPSXUGQb25g_ttMQUArgc52ai

▼プラチナラリー公式サイト

<https://stamprally.digital/>

※1: 2025年6月20日現在、ボールドライト調べ

※2: 「プラチナAI®」は、ボールドライトの登録商標です

＜展示会出展＞第2回 観光DX・マーケティングEXPO



ウェルネス×観光DX
新しい観光地の発見や、
誘客に繋がる**ヒント**が見つかる！

ITT TOKYO 2025
国際ツーリズムトレードショー

2025 **6.25** WED - **27** FRI
10:00-18:00 (最終日のみ17:00まで)

会場 東京ビッグサイト
主催 RX Japan 株式会社

2025年6月25日(水)より開催される第2回 観光DX・マーケティングEXPOに出展し、自治体や観光協会、観光施設が直面する課題を解決する観光DXソリューションを幅広くご紹介します。デジタルスタンプラリーシステムやデジタルマップ・プラットフォームなどのサービスのご紹介に加え、今回は新たに開発した「生成AI音声認識機能」を初公開し、デモ機による実演も行います。ぜひこの機会に、新機能をお試ください。

名称: 第2回 観光DX・マーケティングEXPO

会期: 2025年6月25日(水)～ 27日(金) 10:00～18:00 ※最終日のみ17:00終了

会場: 東京ビッグサイト

ブース番号: 東7ホール4-15

入場料: 無料(※公式サイトより来場事前登録が必要です)

▼公式サイト

<https://www.itt-show.jp/tokyo/ja-jp/visit/dx.html>

Boldright, Inc.

社名: ボールドライト株式会社

事業内容: 観光DX関連事業、商業施設DX関連事業、システム及びソフトウェア開発事業、ビジネスコンサルティング事業、デジタルマーケティング事業

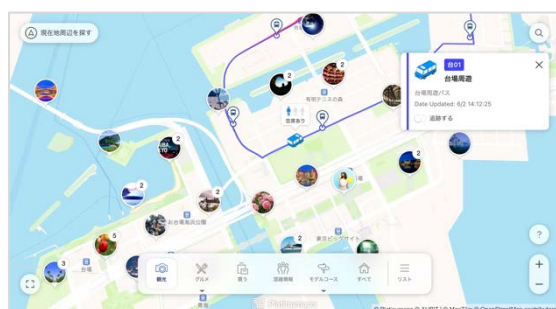
設立年月日: 2019年4月3日

WEBサイト: <https://boldright.co.jp>

【サービス紹介】



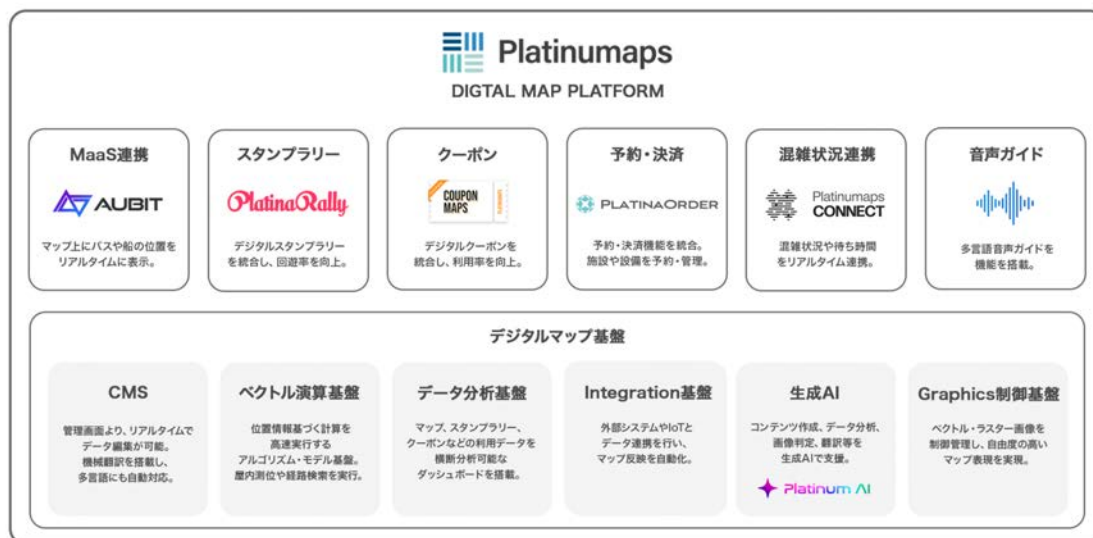
スマートフォンで参加できるデジタルスタンプラリーを簡単に作成、開催できるデジタルスタンプラリー・システムです。スタンプ取得方法やデザインは自由にカスタマイズ可能。業界初の生成AIを活用した写真判定と音声判定により、これまでにないスタンプラリー体験を提供します。



プラチナマップは、オリジナルのデジタルマップを誰でも簡単に作れる「マッププラットフォーム」です。スタンプラリー、クーポン、予約機能、混雑情報配信などの機能など、観光DXに特化した機能を多数実装。必要な時に必要な機能を必要な分だけ利用できるのが特長です。

デジタルマップ・プラットフォーム 基盤「プラチナマップ・プラットフォーム」

「プラチナラリー」「プラチナマップ」はボールドライトが開発するデジタルマップ・プラットフォーム 基盤「プラチナマップ・プラットフォーム」を活用して開発・提供しているサービスです。「プラチナマップ・プラットフォーム」ではUIを追求した様々なオリジナルデジタルマップが簡単に構築可能。デジタルマップ化による利便性向上、回遊や消費の促進、滞在時間向上、データ分析など多様な課題解決を実現する次世代型デジタルマップ・プラットフォームです。作成したデジタルマップはスマートフォンやPCからだれでもアクセスでき、紙やPDFのマップからのDXを支援しています。



《本プレスリリースに関するお問い合わせ》

ボールドライト株式会社

お問い合わせ : press@boldright.co.jp (広報担当 芝野・武・片倉)